

2024.3
No.9

カワセミ

●題字：白井第二小学校6年生 大山朱優さん

発行 白井第二小学校区みどりの里づくり協議会 総務・広報部会

*取次先 白井市公民センター（白井市中 98-17） ☎080-6242-6065



名内地区浅間様の看板設置



1月27日（土）名内地区の環境と史跡を学ぶつどいが行われ、同地区にある浅間様の案内看板の披露会も併せて行われました。看板設置は、みどりの里づくり協議会とNPO法人しろい環境塾の共同の事業で、今後も地域の貴重な環境や史跡の保全と活用に取り組んでいきます。

※看板内容は3ページに掲載しています。

地域の未来に貢献



総務・広報部会
副会長 山本悠一

白井第二小学校旧平塚分校卒業生の山本悠一です。総務・広報部会副会長として協議会のホームページ運営などを担当しています。

アメリカの大学を卒業後、旧三菱東京UFJ銀行に入行、現在は地元に戻り成田空港で貿易業務（通関）を行っています。白井第二小学区にも非日本語話者コミュニティが目に見えて増えた今、アメリカで培った国際交流経験が地域の助けになると考えています。また、この地域の人口減少は、以前は時代の流れだと諦めていましたが、子どもが生まれてから考えが変わり、次代のために自分にできることはしたいと思うようになりました。

協議会を通じて地域の未来に貢献できるようがんばって参ります。

●皆様への感謝とお願い

令和4年1月15日に白井第二小学校区みどりの里づくり協議会が創立されてから2年が過ぎました。地域の皆さんの理解と協力のお陰で、多彩な企画と実践ができています。他に先駆けて協議会をスタートさせ、この地域独自の活動が展開出来ているのは、愛着を持っている皆さんが、高齢化と人口減が進む地域でありながらも、何もしないでいるよりは、魅力ある地域にするための活動が企画されるなら喜んで協力したいと思い始めている証拠です。最初は、やるべきこと、案内されることが増えて煩わしく感じたかもしれませんが、目に見えての楽しい交流イベント、環境美化活動、地域内のパトロールなどは、必要な活動になって来ているような気がします。

助け合う、協力し合う、楽しみ合うことが多くなることで地域は元気になります。今後も地域に暮らす人々や団体の皆さんと協議会が協力し合って元気で楽しい場所にしていきたいと思います。

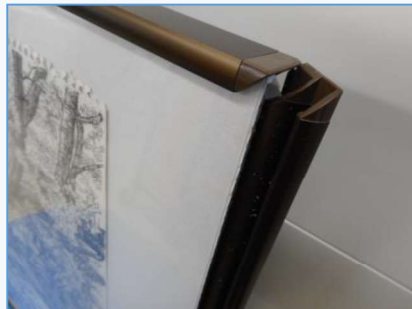
第二小学校区みどりの里づくり協議会会長 小林正継

●ワンタッチ額 寄贈

白井工業団地にある株式会社ソフケンから
絵画展示用に便利なワンタッチ額をたくさんいただきました。

会社は1983年に設立、1997年に白井市に本社と工場を建設し、自ら開発した特許技術を生かして、暮らしに役立つものを製造販売しています。

今回いただいた前開き式ポスターパネル「ラクパネ」は、扱いやすくとても便利な額です。
ありがとうございました。



※問い合わせは
047-498-1111
です。

「ラクパネ」で検索してみてください。

●キャリア教育

12月12日(火)に白井第二小学校の6年生が4つの工場を見学しました。

この工場見学では、白井工業団地協議会から贈呈されたヘルメットを早速活用しました。子どもたちは、真新しいヘルメットを嬉しそうに被り、目を輝かせて探求心を持って工場見学を行いました。

各社の見学の後、中野校長は、「子どもたちが感動して帰ってきました。とても有意義な体験をしました。」と各社に感謝しました。

工場見学協力事業所4社

◆菊川工業(株)



◆サンレイ工機(株)



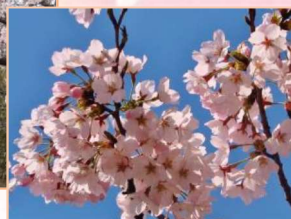
◆(株)黒田製作所



◆(株)インターアシスト



身近な桜の名所



◆協議会のパートナー募集

白井第二小学区に在住、在勤されていて、まちづくり活動へ関心のある方、是非ご連絡ください。☎080-6242-6065

● “ちょい困活動開始に向けて！”

助け合いの活動を具体的にもっと身近なものにするために、白井第二小学校区地区社会福祉協議会が調査・研究を続けている“**ちょい困活動**（ちょっと困ったことへの支援活動）をみどりの里づくり協議会と合同で行う組織（仮称）**困りごと支援センター**に発展させたいと検討しています。

◆実践例：ゴミ出し、草取り、電球交換、パソコン操作、買い物、話し相手や相談など

困りごとの情報を把握してサポーターにつなぐ組織（これが「困りごと支援センター」）づくりと、実際に困りごとに対応してくれるサポーターになる人材の確保を目指します。とくにサポーターは多ければ多いほど助かるので、地域に住む皆さんには積極的に関わっていただきたいと思います。

出来る事を出来る時に喜んで助けるのが理想です。困ったことが生じた場合に気軽にお手伝いできる雰囲気づくりも重要です。支援センターを構成する人々も複数が理想です。すべてが整うまでは時間がかかりますが、新年度の目玉の一つとして具体的に動き出しますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



あれこれトピック

〇ふかしたてのばらっぱまんじゅう 最高に美味し〜い♡

白井市や印西市で続いている郷土食「ばらっぱまんじゅう」をご存じですか。サルトリイバラの葉を下に敷いてふかす、おまんじゅうのことです。白井第二小学校の保護者からみんなで一緒に作って食べたいと提案され、1月17日（水）に約20人の保護者と地域の指導者も参加して講習会が実施されました。



地域の方と保護者、学校がつながったこと、郷土食を若い方たちが継承することなどたくさんの明るい可能性を感じる企画となりました。

できたてのおまんじゅうをほおばり、「うわあ、美味しい。」と皆にこにこです。

ふかしたての味は、また格別です。保護者同士も和気あいあいと同じ空間を共にすることができ、とても温かな時間となりました。



● 浅間様看板内容

浅間（せんげん）様（白井市名内五三一番地）

名内にある浅間様は白井市内に十五基程確認されている「富士塚」の一つで、名内、今井、小名内の三地区で共同管理しています。頂上には「浅間大菩薩」の石祠、塚裾に「小御嶽石尊大権現」の石碑（共に文政十一（一八二八）年建立）があります。「浅間大菩薩」の石祠には「文政十一年 子年八月 講中二十六人 名内村 小名内 今井新田 手賀新田」とありますので、かつては手賀地区も加わっていました。七月一日がお祭りで、三地区が交代で神主を呼んで神事を行い、各地区の区長、社総代等が参加していますが、かつては一、三、五、七歳の幼児の親子連れも参拝しました。

浅間信仰は富士山を対象とする信仰で、江戸時代に入るとその一つとして「富士講」が生まれます。当時は富士登山には簡単に行ける時代ではありませんでしたので、お金を貯めて「富士講」の代表者が富士山に登山したり、身近な場所に人工の築山である「富士塚」を作り、「富士塚」に登ることで富士登山と同じご利益を得られるようにしました。

このように、名内の浅間様は富士山信仰から生まれた「富士講」の活動を示すと共に、毎年富士山の山開きの日である七月一日に浅間様に子ども達が参拝する習わしがあったことを示す場所でもあります。

令和六年一月二十七日 案内板建立

みどりの里づくり協議会
名内・今井・小名内地区

■ 私たちの地区を紹介します Vol 8 今井

今井地区は、江戸時代の初期寛文12年（1672年）から手賀沼の開墾が始まり、10年後の天和元年に完了した手賀沼新田の一部として誕生しました。当時は、独立した村ではなく、「名内村下」と呼ばれていました。手賀沼新田は、度重なる水害で耕地の被害を受け、享保2年（1727年）から再開墾が行われ名内村下は、新田検知（実地に調べること）を経て「今井新田」と呼ばれる村になりました。

手賀沼周辺の新田は、その後幾度も水害に見舞われ、耕地や水路が壊され再開墾が続けて行く中で自分たちの生活や財産を守るために考えられたのが市の指定有形民俗文化財の今井の水塚（みづか）です。今井地区も例にもれず、少子高齢化と人口の減少が顕著で、高齢者のみのお宅も増えています。地区の催事衰退や生業形態の変化などが生じ、従前のコミュニティを維持することが難しくなっています。このような状況から助け合いの気持ちで地区がまとまり、同じ思いでみどりの里づくり協議会に参加していきたいと思います。

今井区長 今井充陽



今井の水塚

■ あの人にスポットライト Vol 1 長野克弘さん 俳優 富塚出身



※最近の出演作品

TV「うちの弁護士は手がかかる」「ハヤブサ消防団」他多数

映画「テルマエ・ロマエ」「大怪獣のあとしまつ」他多数

俳優の長野克弘です。私は白井第二小学校時代、校誌「ひろば」で、将来バスの運転手になりたいと書いたことがありました。ところが、大学を出て進んだ道は演劇、文学座附属演劇研究所俳優部でした。

富塚で育ち今もなおこの白井市に在住しながら俳優の活動を続けています。また、総合学園ヒューマンアカデミーで演技科の講師として俳優の育成を行っています。

1月、平田新子氏に依頼され SINCS の舞台（なし坊ホール）で、学校もなかったこのまちに教育の道を切り開いた先祖長野朔次郎（富塚で長野塾を開いた）を、小林正継先生の脚本で演じさせて頂きました。これまで数多くの舞台や映画・ドラマに出演して参りましたが、これからは、これまでの経験を生かし、先祖の歩んだ道に心を重ね、自分に出来ることで白井第二小学校区そして白井という地域に貢献できたらと、そんな思いで出会いの輪を広げております。

協議会からのお知らせ

夏祭り用提灯更新のご協力をお願いしてきましたが、白井工業団地協議会会員や各地区、地区事業者など約80団体から330個の作成の賛同をいただきました。ご協力ありがとうございました。

今年の夏祭りでは、真新しい5色の提灯が飾られ、大いに賑わうことでしょう。今から楽しみです。

■ 協議会・白井第二小学校のホームページ

*協議会

URL <http://www.midorinosatoshiroi.jp>

eメール info@midorinosatoshiroi.jp

URL

メール

第二小学校



*第二小学校 URL <http://www.e-shiroi.jp/sr2/>

■ 地域の催事

*3/13（水）白井中学校卒業式

*3/15（金）白井第二小学校卒業式

*4/9（火）白井中学校入学式

*4/10（水）白井第二小学校入学式

*5/18（土）～田んぼの学校（しろい環境塾）

*5/26（日）白井市ごみゼロ運動

*5/27（月）～31（金）

白井工業団地内一斉清掃
（白井工業団地協議会）



※カワセミNo.10は令和6年6月発行予定です。